

■事業の概要

大阪府内の中小事業者を対象に、省エネ・省CO₂に関する取組みの相談を受け付け、運用改善方法や補助制度などの紹介を行い、必要に応じて専門員によるアドバイスを行っています。

また、それらの情報をホームページ等により広く情報発信するほか、業界団体と連携した啓発を行っています。

■事業の目的

* 中小事業者の省エネルギーの取組支援を通じた温暖化対策の推進

■当研究所が担う役割

- * 中小事業者の省エネ・省CO₂の取組みへの動機付け
- * 事業内容に応じた効果的な省エネ・省CO₂の方法の提案及び関連情報の紹介
- * 省エネ・省CO₂関連企業・団体等、連携・仲介できるネットワークの構築
- * 省エネ・省CO₂に関する情報発信や業界団体等との連携による普及啓発

■事業の内容

- * 中小事業者の省エネ・省CO₂に関する無料相談対応
 - ◆ 中小事業者の事業内容に応じた効果的な省エネ・省CO₂の方法の提案
 - ◆ 運用改善事例、国や自治体の補助制度の紹介
 - ◆ 必要に応じ、専門員による省エネ診断の実施



省エネ診断のようす

- * 中小事業者を対象とした省エネ・省CO₂に関する情報発信及び普及啓発
 - ◆ ホームページによる情報発信
 - ◆ セミナーの開催
 - ◆ 業界団体と連携した普及啓発



省エネ診断ソフト(ホームページで公開)



省エネセミナー

省エネ・省CO₂相談窓口

環境情報部技術支援課

1. 目的

府域には、大阪府温暖化の防止等に関する条例の対象外である中小事業者が、業務系(店舗、オフィス等)で約35万、産業系で8万と多く、これらによる温室効果ガスの排出量は、府域全体の排出量のおよそ4分の1を占めており、中小事業者の取組支援が課題となっている。本事業は、大阪府内の中小事業者の省エネルギーの取組みを支援することにより、温暖化対策を推進することを目的とする。

2. 事業内容

当相談窓口では、大阪府内の中小事業者(年間の原油換算エネルギー使用量が1500kL未満の事業所)を対象に、以下の事業を行う。

(1) 中小事業者の省エネ・省CO₂に関する無料相談対応

公正・中立な立場で、中小事業者を対象に、事業内容に応じた効果的な省エネ・省CO₂の方法について提案するとともに、改善事例や国・自治体の補助制度等について紹介する。また、必要に応じて現地訪問し、専門員による省エネ診断を実施する。

省エネ診断における改善提案の例

【ボイラの空気比】



【提案内容】

ボイラの空気比は、不完全燃焼しない範囲で適正な値まで下げると、排ガス損失が少なくなる。

【改善事例：A工場】

排ガス温度300℃で、現状空気比1.6を1.3にした場合、燃料低減率は4.6%で、年間約7万円のコスト削減。

【適正な照度の維持】

【提案内容】

照明の間引きや部分消灯、ランプの選択により、適正な照度に調整する。

【改善事例：B病院】

現状の32W蛍光灯による照度を計測した結果、24Wでも必要な照度が得られることが判明。蛍光灯の交換により、電気代が25%削減し、蛍光灯代と合わせて年間約25万円のコスト削減。



ダウンライト
34W⇒24W

(2) 中小事業者を対象とした省エネ・省CO₂に関する情報発信及び普及啓発

ア ホームページによる情報発信

ホームページにおいて、省エネ・省CO₂に関する運用改善事例や国・自治体等の補助制度等について情報発信を行う。

また、省エネのための運用改善のポイント及び改善効果等がわかる「省エネ診断ソフト」や、すぐに実践できる運用改善方法についてまとめた「運用改善マニュアル」等を提供することにより、中小事業者の取組みを支援する。

イ セミナーの開催

セミナーを開催し、省エネ・省CO₂に関する事例等を紹介することにより、中小事業者の取組みの普及を図る。

ウ 業界団体と連携した普及啓発

業界団体と連携し、会報誌への投稿や研修会等により、会員等への普及啓発を行う。

3. 事業の効果

省エネ・省CO₂の取組みは、企業の経営コストの削減につながる。また、中小事業者の取組みが浸透することにより、府域のCO₂排出量が削減されるとともに、昨今深刻な問題とされている電力不足の回避にもつながる。

省エネ、省CO₂、温暖化防止